

「これは見にくいなあ。どの記事がどこにあるのかさっぱり分からない」。はじまりはベイタウンネットでニュースのバックナンバーを調べようとした読者からのこんな言葉からだ。

ベイタウンニュースは毎号ニュースを電子ファイル化し、ベイタウンネットに公開している。ベイタウンネットを調べれば過去のベイタウンニュースが創刊号からすべてコンピュータで見ることができる。

過去のベイタウンの事件やイベントが知りたくて、インターネットからベイタウンニュースのバックナンバーを調べる。しかし苦勞の末に出てきたのは「Vol01.pdf、Vol02.pdf・・・」という順番に並べられたベイタウンニュースのファイル名だけ。Vol01.pdfが創刊号ということは分かるが、中身はさっぱり見えない。何か特定の記事を探そうと思っても、検索する方法がなく、あきらめてしまう。こんな体験をされた方も多いのではないだろうか。

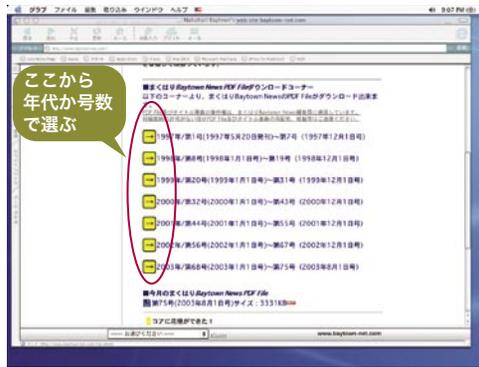
これまでネットに蓄積されたバックナンバーは全部で75号。ちょっと手前みそだが、街開き2年後からこれまでのベイタウンの歴史がぎっしりつまったエンサイクロペディアだ。しかし、ベイタウンニュース編集局は作って配るだけで手一杯。とても過去のニュースを整理し、見やすくするという余力もない。創刊号から今日までニュースのバックナンバーは、ベイタウンネットの中で利用されることなく眠っていた。

こんな状態を見かねたのが、ベイタウンネットのメンバー福永さんだ。以前から福永さんはニュースのバックナンバーがネットで手軽に見えないことを残念に思っていた。あるとき、ネットのやりとりの中で幼稚園関係の情報が欲しい人からの問い合わせがあった。福永さんは、過去のベイタウンニュースから近隣の幼稚園情報記事を紹介しようとしたが、複数号にわたって掲載されていたため、どの幼稚園がどの号に掲載されたかを調べる



上はベイタウンニュース・バックナンバーの一部。左から創刊号「第1号」(1977年6月号)、第9号(1978年2月号)、第39号(2000年8月号)の表紙。

ネットとニュースのコラボレーション



こうすれば見られる

- ①インターネットを立ち上げ、アドレスのところに <http://www.baytown-net.com/> と入力。
- ②ベイタウンネットのホームページが開くので赤丸のところをクリックして「Links - まくはり BaytownNews」を選ぶ (左上図)。
- ③ベイタウンニュースの画面が出るので、下にスクロールするとバックナンバーが年代で整理されている (左下図)。
- ④試しに「1977」のところをクリックすると下の図のように記事インデックスが出る。ここから記事を選んでクリック。記事の載っているベイタウンニュースの pdf ファイルが開く。



だけでも大変な手間だった。この時はニュースから幼稚園関係の記事を集めたファイルを作り、ネットに掲載して幼稚園選びに苦勞するお母さんたちの間では重要な情報源となったが、その他に貯められた情報をなんとか簡単に見る方法はないかと考えていた。

今回福永さんたちベイタウンネットのメンバーが行ったのは、これまでに書かれたベイタウンニュースすべての記事のタイトルを拾い出し、目次を作り、ネットにあるニュースのバックナンバーとその目次をリンクさせる作業。この作業のために福永さんは、ベイタ

ウンニュースを創刊号から全部開き、記事タイトルから目次をつかった。

もちろんベイタウンニュース編集局も協力した。これまでニュースの電子ファイルは、作られたコンピュータと同じでなければ、文字がちがって見づらいなどの欠点があった。今回はこの欠点を改良し、どのコンピュータからでも印刷物と同じように見えるようにした。

完成した「まくはり BaytownNews コーナー」は一目で過去のニュース記事のタイトルが一覧できる便利なものになった。タイトルを見ただけでも過去のベイタウンの事件やイベント、街の移り変わりが見られて楽しい。タイトルからオリジナルとなったベイタウンニュースを開いてみると写真付きで当時の状況がよく分かる。しかも印刷物のベイタウンニュースとちがいで、こちらのニュースは全てがカラーだ。

今後、ベイタウンネットとニュース編集局では更に改良を加え、それぞれの記事タイトルをクリックすると直接その記事が掲載されたニュースが開く機能や、特定の言葉で過去のベイタウンニュースをすべて検索し、画面上に出すなど、さらに進んだ使い方ができるようにしたいと計画している。

秋の夜長に、インターネットでベイタウンの歴史をひもといてみてはどうだろう。

【松村】

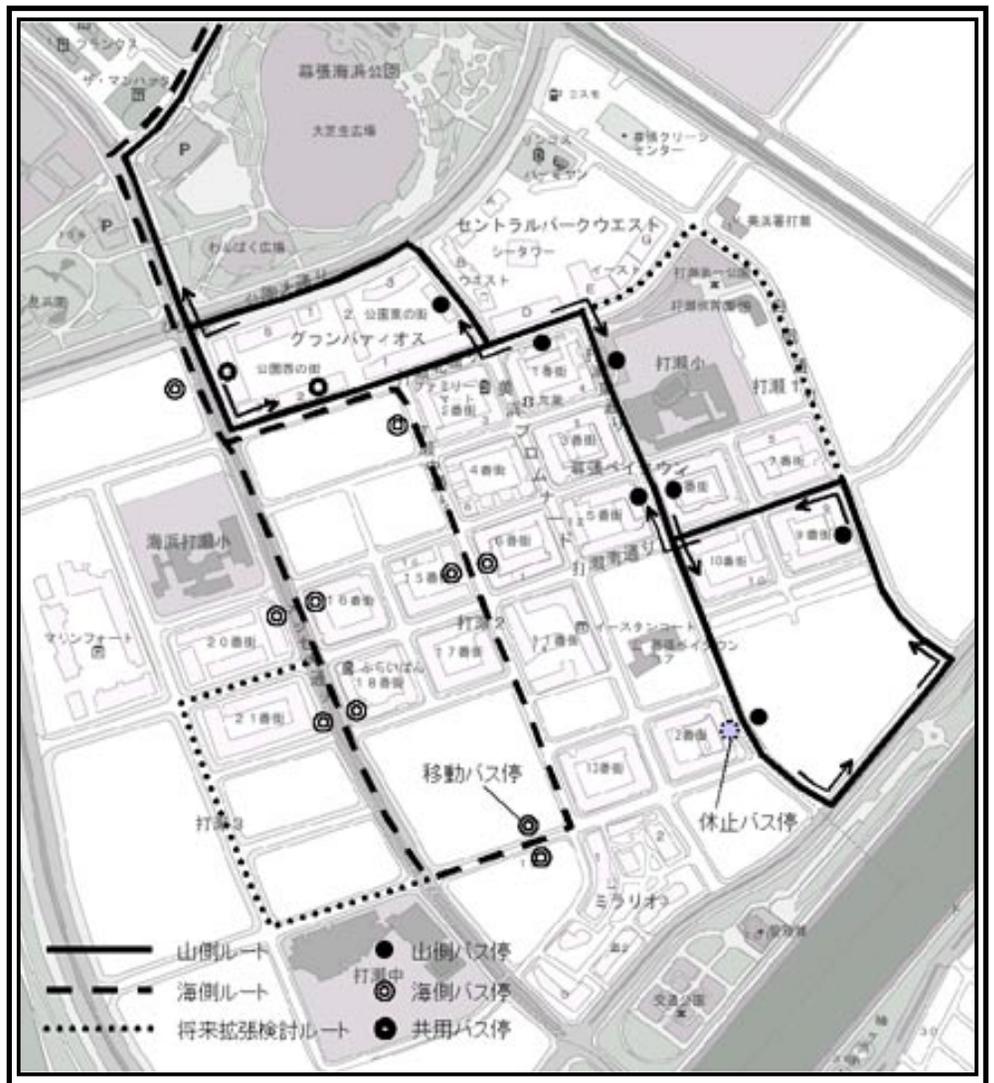
バス路線変更について

すでに各街区の掲示板でご覧の方も多いと思うが、去る8月10日(日)に、京成バスおよび平和交通主催で、バス路線変更についての説明会が実施された。記者もこの説明会に参加したので、概要について報告する。

まず、今回の説明会だが、現行バス路線開設時の1100戸から、5年間で4500戸と大幅に居住者が増え、特にベイタウンの海側新街区の人口増加により、現路線のままでは利用者の利便性が得られないという判断のもと、京成バスおよび平和交通が路線変更(拡張)を計画し、これをベイタウン自治会連合会に相談のうえ、住民に対しても広く説明・意見収集するため、開催に至った。通常、このようなバス路線設定については、事業者独自の判断で行い、国土交通省に申請のうえ、認可を受ければよしとされ、ベイタウンのように住民と直接対話して意見を尊重しようというケースは稀である。「ベイタウンの特殊性」として他からは妬まれる話かも知れないが、実際住んでいる我々住民としては、この特権を活かさないと手はない。そのような意図を持って持たずしてかは不明だが、当日参加した住民は述べ35名であった。

さて、肝心の新路線案であるが、図に示すように、現行ルートを尊重しつつ(既存バス停ができるだけ減らないように)、路線全体を「海側」と「山側」に拡張・分割した格好だ。海側ルートは、現時点ではメッセ大通りよりも海側までには運行しないが、将来的に海側居住者が増え、利用者が増加すれば、図で示すようにさらに海側に拡張の可能性がある。海側ルートは、現行と同様に右廻りと左廻りの両方向での運行となる。一方の山側ルートは、花見川通りのアクセス部でセンターラインに切り込みがないので右折ができないため、「左廻り」の一方通行運行となる。

現行のバス停で影響を受けるのは、ミラリオ前バス停(30mほど海側に移動)と、12番街前バス停のうち12番街側歩道に設置のもの(将来的に右廻り路線ができる時まで休止)の二つだけだ。ルートは2分割されるが、運行便数と時間帯はほぼ現状維持となる(したがって、海浜幕張駅前からは、2倍のバスが発着することになる)。運賃はこれまでと変わらず、また、海側ルートと山側ルートでは共通の回数券、定期券



で利用可能とのことだ。

住民からは、「メッセ大通りにバス停ができることによる交通や安全への影響は?」とか、「幕張本郷行きや検見川浜・稲毛海岸行きなども考えて」、「ベイタウンへのアクセス路が西の街前に集中するが、他からのアプローチも考えて」など、いろいろな意見が出たが、主催者側がその場で答えられるものについては、丁寧な回答を貰えた(ちなみに、1番目の点については、追い越しが不可能となるため、メッセ大通りの通過車両速度の速度抑制効果も期待している、とのこと)。

今後のスケジュールとしては、9月の第1週ぐらいまでに意見収集を行い、9月の第2週

は最終案を住民に提示、これを持って路線変更の正式申請を行いたいとのことだ。通常であれば認可まで3ヶ月程度かかるので、変更案での運行開始は早く年内との見通しである。本号発行・配布予定の9月6日は、意見収集のメッキリとなり、この件に関して意見・要望のある方は、平和交通:0120-600-366(吉田氏または金子氏)または京成バス:03-3621-2418(上田氏または大木氏)まで直接お願いしたい。

また、広告面にあるように、バスルートの名付け親となる特権もベイタウン住民に与えられたので、この特権もぜひ活かして欲しい。

【板東】

交通問題検討プロジェクト短信

8月24日(日)に第2回のプロジェクト会合が実施されました。下記は、佐藤プロジェクトマネージャによる報告です(会合の議事録は、自治会連合会のホームページ、街づくり研究会のメーリングリストのホームページ、交通問題プロジェクトのメーリングリストのホームページに掲載されております)。

再度明示させていただくが、このプロジェクトの目的は、自治会連合会交通委員会の打ち出した①ベイタウン内駐車禁止②ベイタウン内時速30Km以下の走行について、の可否および付帯条件または代替案の検討と実行案の作成にある。そのために皆さんをはじめ、商店、行政の意見を聞きながらベイタウンで生活する人々がこの問題に関してどのような意識をもってい

るかを反映させていくという方法を採用している。

この一ヶ月で次のことが分かってきた。①警察はベイタウンの路上駐車について既に危険な状態と認識しており、駐車禁止の要請があればそれは可能だということ②企業庁は3箇所(青球赤球公園北側空き地、11番街南側空き地、クリーンセンター南側空き地)の駐車場建設を決定したが、予算措置ができておらず、コア拡張予定地北側暫定駐車場の利用率に左右されるということ③千葉市はベイタウンの構造物については、企業庁予算での建設なので、決まったことについては了承するのみ。千葉市へ移管後のことは現在協議中だが、通常予算内で保守を行うことになる、ということだ。

現在プロジェクトとしてはこのような事実をも

とに、「それでは私たちはどうしようか」ということをアンケート・意見書という形で全住民を対象に求めている。既にまとめられた街区もあるが、未提出の街区の自治会、管理組合は意見の収集・提出を急いで欲しい。都市公団・公社街区の皆さんにはこのベイタウンニュースに挟み込まれたアンケート用紙に記入し、指定された方法で回答いただきたい。商店の意見は、ベイタウン商店会会長あてにお願いしている。

次回会議:9月21日(日)9:30~11:30
於コア講習室

みなさん、ぜひご参加ください。

ベイタウン交通問題検討プロジェクト
プロジェクトマネージャ 佐藤総一
(ご意見は kotsu-project@egroups.co.jp まで)

9/28

(日)

第10回ファツィオリを弾く会

■ 9:30 ~ 11:30

■ コア音楽ホール

既に弾き手は決まりましたが、当日はご入場・見学自由です。是非お出かけ下さい！

CORE CALENDAR September 9月のコア

10/25

(土)

寺子屋工作ランド 「スーパー竹トンボ」と 「自由工作」

■ 10:00 ~ (9:30 受付)

■ 公民館工芸室

11/22 (土) ウィーン・ピアノ 5重奏団演奏会

チケット発売開始。

お求めは、新星堂プレナ幕張店、ジャイネパール、ギャラリー・キキ、きらら、ジョイカラーの各店へ。

ベイタウン音楽会

「オータムコンサート」

10/26

(日)

■ コア音楽ホール

お蔭様で、オータムコンサートは約70組80人という沢山の出演者が決まりました。ウィンターコンサート(12/21)の出演者もまだ募集しております(ベイタウン音楽愛好会)。

連絡先: 大垣 TEL.276-3878

ymogaki@k7.dion.ne.jp 阿曾 FAX.211-0273

図書館より

返し忘れの本はありませんか。

夏休みも終わり、いよいよ二学期が始まりました。ところで、夏休み中に自由研究・読書感想文など図書館から借りた本で、貸出し期限を過ぎたものはありませんか。もう一度確認してみてください。

千葉市では、この4月から貸出し期限を一定期間過ぎると貸出しや予約の受け付け(すでに受付している予約もすべて無効となります)ができなくなります。詳しくは、図書館入口の掲示をご覧ください。

9/17 ~

「らくらくマタニティ・ヨガ~妊娠期間を楽しく快適に~」

■ 9/17、24、10/1、8、15、22、11/5、12 (10/29を除く水曜日) ■ 10:00 ~ 12:00

◆ 申込み: 往復ハガキに「マタニティ・ヨガ受講申込」と明記し、氏名・住所・年齢・電話番号・何週目かを記入の上、9/13 (必着) までに打瀬公民館へ郵送してください。

10/4 (土)

打瀬健康講座「がんを防ぐ生活習慣について」(無料)

■ 14:00 ~ 15:30

■ 講師: 千葉県がんセンター長 崎山 樹氏

◆ 申込み: 往復ハガキに「健康講座受講申込」と明記し、氏名・住所・年齢・電話番号を記入の上、9/16 (必着) までに打瀬公民館へ郵送してください。

10/16 ~

「楽しく子育て講座~子育てひとりで悩んでいませんか~」

■ 10/16、23、30、11/6、13、20、27、12/4 (毎週木曜日8回) ■ 10:00 ~ 12:00

◆ 申込み: 往復ハガキに「子育て講座受講希望」と明記し、氏名(保護者及び幼児)・住所・年齢・電話番号・託児希望の有無を記入のうえ、10/11 (必着) までに打瀬公民館へ郵送してください。

申込み・問い合わせ先: 千葉市打瀬公民館

〒261-0013 千葉市美浜区打瀬 2-13

TEL.043-296-5100

8月のラジオ体操は海浜打瀬小校庭で行われることに! ~住民が横断指導に協力

赤玉青玉公園でラジオ体操の会場を探している子どもたちの姿を見たのがきっかけで、鎌田繁さんが始めたラジオ体操も、もう9年目になる。2年目から会場が打瀬小学校の校庭になり、今や400~500人が参加する、ベイタウンの夏にはなくてはならない行事となった。

しかし、この夏は少し様子が変わる。

「もしかしたら今年は7月でラジオ体操が終わりになるかもしれません」

体操の後、鎌田さんは集まった子どもたちにこう告げた。打瀬小近隣住民の苦情(「音がうるさい」という)を配慮して会場変更を迫られたのだ。

子どもたちは驚き、「やめないでほしい」と鎌田さんに訴える子もいたそうだ。

存続が危ぶまれたラジオ体操だが、うれしいことに8月のラジオ体操は海浜打瀬小学校で続けられることになった。

「今回のことで、個人には限界があると感じました。海浜打瀬小でやる場合、一番心配したのがメッセ大通りを子どもたちが横断してこなくちゃならないということ。それが、住民の方たちが交通整理に立ってくださることになった。皆さんの協力がなければ続けられなかったと思います」と鎌田さんは、い

つものニコニコ顔で何度も「ありがたいですね」を繰り返した。

実際、21日から30日までの9日間、延べ45人が子どもたちの安全を見守る。取材



お疲れさまでした!



うかがった21日、3箇所に分かれて横断指導を行った住民有志は5人。「おはよう!」と笑顔で声をかけながら、赤信号で飛び出しそうになる子どもを制したり、自転車やキックボードで来る子どもに注意したりと大活躍だ。

「孫と一緒に参加していたので、これからもラジオ体操をぜひ続けてもらいたいと安全確保に一役買うことにしました」(18番街・飯島耕造さん)「ふだんできない地域のお手伝いをしたいと思って、このときばかりは早起きするつもりです」(3番街・成木千里さん)「育休で時間があつたので、私にもできそうかなと思って参加しました」(公園東の街・佐藤操さん)…皆さん、ベイタウンネットでの呼びかけに手を挙げた人たちだ。

苦情から始まった今回のラジオ体操存続問題だったが、鎌田さんが一人で始めたラジオ体操が、夏休みのベイタウンにこれほどまでに根付いていいたかを改めて気づかせてくれる結果となった。ラジオ体操期間終了後、住民による実行委員会を結成して運営にあたることを検討するという。

ホテル群を臨む広々とした校庭で、さわやかな早朝の空気のなか、ラジオ体操をする大勢の子どもたちの姿は屈託がない。「明日も会おうね!」と約束しながら、それぞれの夏休みの生活に帰っていった。

【佐藤】

左上の写真は横断指導にあたる住民
左は海浜打瀬小の校庭で行われたラジオ体操

B - I n f o r m a t i o n

今年もいっしょにボランティアしませんか
～ペイタウンクリーン大作戦で仲間づくり、人の輪づくりを～

日時：9/27（土）午前 8:00 ～ 10:00

集合・解散場所：打瀬 2 丁目公園

清掃地域：幕張ペイタウン内／花見川緑地の一部（参加人員によって、多少の変更あり。昨年と異なります）。

主催：ペイタウンシニアクラブ、ペイタウンボランティアサークル
参加呼びかけ先：昨年参加の各サークル・団体（輪を広げたいと考えていますので、その他の情報を教えて下さい）。

その他：傷害保険付保、作業終了後の飲料支給、ゴミ袋手配済み、軍手（希望者のみ支給）

連絡受付先：小川（P18-208/TEL:211-7736、

E-mail:fwic5763@mb.infoweb.ne.jp

野外スケッチ会「この街を描こう」参加者募集

日時：10/7（火）午前 9:00 ～ 12:00

集合場所：ペイタウン・コア 工芸室

講師：保坂淳（読売文化センター美術講師）

スケッチ場所：コア周辺

参加費：1000 円

持参する者：スケッチブック（4号～6号）、鉛筆（HB～2B）、消しゴム、水彩用具、パステル、携帯イス

申し込み先：上木（TEL:043-211-1766）

本多（043-274-0708）

主催：K 絵画教室

混声合唱団「コア・チェンバーシンガーズ」が団員を募集しています

コア・チェンバーシンガーズはペイタウン・コア音楽ホールを拠点に活動する混声合唱団です。現在団員は約 40 人。主婦、学生、会社員などです。クラシックからポップスまで幅広く歌えます。とくに音楽の経験がなくても大丈夫です。目下、武満徹作品「小さな空」に挑戦中。

練習日：毎月第 2、第 4 土曜日

時間：午後 6:00 ～ 9:00

場所：ペイタウン・コア音楽ホール

指導：浪岡 浩子（声楽家）

連絡先：松村（P10-612/TEL:211-6853、

E-mail:mmatz@m2.pbc.ne.jp）まで。

編集後記

■記事にあるように、バス路線変更の説明会に参加した。ペイタウンの街開き以来、この手の住民に公開された集會に数多く参加してきたが、いつも参加者は 20 から 40 名の間ぐらいで、しかもそのうちの 2 割ぐらいは見知った顔だ。住民数は当初からすると 10 倍近くに増えているだろうに、不思議なものだ（何か法則でもあるのかしらん？）。

板東司（#1-210/T&F211-0289/
tbando@m2.pbc.ne.jp）

■9日、台風10号の影響によりペイタウンは久々の暴風雨に見舞われた。不謹慎といわれそうだが実は私は台風が好きだ。猛烈な風に体をもっていかれそうになる感覚とか、雨が強く打ち付ける音とか、昔は停電になって家族でろうそくを囲むという楽しみもあった。荒れ狂う「自然」に圧倒され、人間は家に立てこもってじっと通り過ぎるのを待つことしかできない。そして、翌朝の晴れ晴れとした天気のもと、飛ばされるものは飛ばされ、残るものは残る…。住民が整備に関わっている打瀬中横の緑地の花や木も、暴風雨に耐えいつにも増して花の色や葉の色が鮮やかに見えた。

佐藤則子（#3-310/T&F211-0090）

■この夏、ペイタウンではラジオ体操の是非についてちょっとした論争があった。記事にもあるようにラジオ体操は場所を海浜打瀬小に移して続けられた。熱心に「ハンコ」を集める子どもたちを見ていると小学生時代の夏休みラジオ体操を思い出す。あの頃はラジオ体操は休みの間毎日行われ、旅行で出かけても行き先で行われるラジオ体操に参加しハンコをもらった。2学期の始業式の日には、真っ黒に焼けた肌の皮のむけた回数とラジオ体操カードの赤いハンコの数を自慢しあったものだった。

松村守康（#10-612/T&F211-6853/
mmatz@m2.pbc.ne.jp）

都市基盤整備公団入居者募集のお知らせ

都市基盤整備公団では、幕張ペイタウンの賃貸住宅で先着順受付を行っております。

パティオス 7 番街 JR「海浜幕張」駅徒歩 10 分又はバス 7 分徒歩 3 分
パティオス 15 番街 JR「海浜幕張」駅徒歩 13 分又はバス 5 分徒歩 1 分
パティオス 20 番街 JR「海浜幕張」駅徒歩 15 分又はバス 5 分徒歩 3 分
ミラリオ JR「海浜幕張」駅徒歩 16 分又はバス 6 分徒歩 1 分
ミラマール（第 1 次） JR「海浜幕張」駅徒歩 16 分又はバス 5 分徒歩 4 分

*先着順で受付を行っているため、ご希望の間取りが契約済みの場合があります。

（公団賃貸住宅のメリット）

1. 敷金以外の礼金・更新料が不要です。
2. 单身の方から大型ファミリー向けまでタイプが揃っています。
3. 住まいも安心規格。
4. 保証人も不要です。
5. 社宅利用も可能です。
（一部団地を除く）

詳しくは下記までお問い合わせください。

お問合せ先

幕張ペイタウン インフォメーション
センター

千葉県美浜区打瀬 1-11

TEL：043-272-0017

（土・日・祝 午前 10 時～午後 5 時）

オープンルーム公開日時

（土・日・祝 午前 10 時～午後 4 時）

津田沼案内所

千葉県船橋市前原西二丁目 14 番 5 号

榊原第二ビル 4 階 TEL：047-478-3711

（定休日：水曜日・祝日）

営業時間：午前 9 時 30 分～午後 6 時

土曜日・日曜日も営業しています。

インターネットでもお申込ができます。

<http://sumai.udc.go.jp/>



都市公団

ベイタウン・ジュニア・タイムズ

「ベイタウン・ジュニア・タイムズ」という新聞を知っているだろうか。昨年3月に、茂木さん（現在は稲毛在住）が企画し、公募で集まった打瀬・海浜打瀬の両小学校の4、5年生が、ほぼ2ヶ月に一度のペースで出しているベイタウンのこども新聞だ。学校行事ではなく、茂木さんが転居したあとも子どもたちが休日に集まり作りつけ、今は編集やレイアウトをベイタウンニュース編集局員が手伝っているが、発行は自分たちで行っている。創刊号が出たのが昨年5月。今まですでに7号を発行してきた。配布先は学校の同級生や先生のみ。掲示もコアの片隅に小さく貼りだしてあるだけ。余り知られていないが、同じメンバーで7号も継続させるパワーには感心する。新聞を作り続ける子供たちの素顔を追ってみた。

毎月第2、第4土曜日の朝10時。ベイタウン・コアに子どもたちは「編集会議」と称して集まってくる。小学校4年生女子4人、5年生女子6人の他に、5年生男子1人の合計11人がジュニアタイムズ記者だ。休日の午前、久しぶりに集まる仲間ではばくはおしゃべりや遊びがつづく。学校であったこと、最近見た映画の話、新しいゲームをひとり離れて楽しむ子もいる。ときには遊びが楽しく、その日の編集会議は開催されずに終わることもあるが、子どもたちは一向に気にしない。「だってお勉強に来てるんじゃないもん」。

しかし、こんな会合の情報交換から彼らは取材対象を見つけてゆく。ベイタウンに新しくできたお店、イベント、中には「何故子どもは塾に行くか」という素朴な疑問を記事にする子もいる。コアで見つけた不思議な「しかけ」も彼らには貴重な題材だ。今までに書かれた記事は、「ベイタウンのお店訪問（特に食べ物系が中心）」、「工事現場のおじさんにインタビュー」、「ベイタウンの地下への入り口」、「ベイタウンの星座」、「本物のアナウンサーにインタビュー」、「創作小説」、「どうして塾にはいるのか」、「こどもルームのしょうかい」、「コアの和室の正方形」、など。

ジュニアタイムズは資金面を含め運営を子どもたちが自主的に行っている。2ヶ月に一度、400部ほど発行されるジュニアタイムズ紙の印刷代などの費用を、彼らはベイタウンニュースを配るというお手伝いをする事で捻出している。ニュース配りは人口の増えたベイタウンでは大人でも大変な仕事だが、新しい番街にいち早く入ってみるなどの「役得」もあり、彼らにとっては楽しみのひとつでもあるようだ。

そんな記者諸君だが、最近は「書きたいことが見つからない！」そうだ。一年間書き続けてきたことで、書くことがなくなってきたという。そのせいか、今は毎号全員が記事を揃えることが難しくなった。しかし、締め切り間際に書きたいことが見つかり、一晩で書き上げた記事にも、彼らの「知りたい、書きたい」という気持ちの伝わる記事があり、感心することも再三だ。

コアで集まり、遊びながら新聞をつくる。新聞作り講座という教育的観点からはかけ離れたジュニアタイムズだが、是非自分たちの力で発行し続けて欲しい。

【松村】



コアの印刷機を借りて刷った新聞を折るのも自分たちの手作業だ

Who's Who Vol.32 緑区在住

浪岡尊志さん

「浪岡さん」と聞いて、すぐに5年前の打瀬中学校でのベイタウンファミリーコンサートを思い出す人は多いだろう。当時、浪岡さんはパティオス9番街に住み、このコンサートを、出演者でソプラノ歌手の奥様と一緒に支えていた。現在は仕事の都合で緑区に住んでいる。

神奈川フィルハーモニーのフレンチホルン奏者であった浪岡さんはニューフィル千葉が財団になった翌年から、「現場がわかる立場で事務局に・・・」と誘われ参加、以来20年以上千葉フィルを事務局員として支えている。普段はコンサートの運営で、楽器の手配や人の移動、会場の設定など、裏方全般を仕切る立場として多忙な毎日だ。

浪岡さんはベイタウン在住時代に始めた「コア研」メンバーとして、ベイタウン・コアでの音楽活動も続けている。いまやコアでのイベント時には舞台監督としてかかせない存在だが、演奏会運営の責任者としてあらゆる仕事をこなす。先日もコアのイベントで使うインドネシアの伝統楽器を運び込む際にレンタカーの運転手を務めていた。

浪岡さんが、ベイタウンの公民館（コミュニティ・コア）に音楽ホールができるという話を聞き、コア研に参加したのは、住民とし

て使う側の意見が反映されない失敗例をたくさん見てきたからだという。

コアの音楽ホール設計には、音の響きと座っているだけでホッとするような雰囲気求めてきた。「結果はどうでした？」と聞くと、設計者の高谷さんの誠実さと、サントリーホールの音響を担当した永田音響設計の連携がすばらしい結果につながったと満足していた。現在浪岡さんは月に2回、ベイタウン在住時代の仲間と作った混声合唱団「コア・チェンバー・シンガーズ」の練習でホールの音響を満喫している。

浪岡さんは、かねて、ウィーンフィルをコアに呼ぶという夢をもっていた。ウィーンフィルには奥様の関係で知り合いもいる。そのウィーンフィルメンバーによる演奏会が今秋11/22に実現することになった。曲目は、日本でも有名な「鱒」（ます：ピアノ5重奏・シューベルト作曲）ほか。

浪岡さんがこの話をベイタウンでいつもコア運営で協力しあう音楽仲間に持ちかけたところ、すぐに4～5人が集まって実行委員会ができた。今は14人までになったので、最初の不安は飛び俄然やる気になったという。「普通の街ではありえ

ないことです」。

この企画は、ウィーンフィル日本ツアーの終了後、メンバーの一部が残って行うチャリティー演奏であるが、それにはコアのピアノFAZIOLIの存在も大きい。今回ピアノを担当する奏者はヨーロッパでもこのピアノを2回演奏したのみで、そのときの感触からコアでのFAZIOLI演奏を楽しみにしているそうだ。

オーケストラの最高峰ウィーンフィルのメンバーの演奏をコアで聴けるようになるとは・・・。改めてコアの魅力を再認識するとともに、それを実現させた浪岡さんの情熱と行動力にも驚いた。

【金】



京成バス



写真は現在導入を進めている低床式バスです。ベイタウン循環バスにもまもなく登場の予定です。ご期待下さい！（実際に導入される車両とは仕様が異なる場合があります）

Keisei Bus

わたしたちは生まれ変わります！

10月1日（水）、わたしたちは「京成電鉄（株）」から分社し、「京成バス（株）」として新たにスタートします。これまで以上のバスサービスを皆さまにお届けできるよう、社員一同努力してまいります。


 京成バス 船橋営業所 047-431-4476
 茜浜車庫 047-453-3788

この冬、ベイタウン循環バスのルート変更にともない、バスルートが2つに増える予定です（ルート案は2ページをご覧ください）。そこで、各バスルートの「愛称」を募集します。採用された「愛称」は、ベイタウン循環バスに表示します。また、採用された方には粗品のプレゼントも。FAX、またはメールにてご応募ください。すてきな「愛称」をお待ちしています。

**ベイタウン循環バス
愛称募集！**
 締め切り：平成 15 年 11 月 30 日

- 締め切り：平成 15 年 11 月 30 日
 - ◆FAX：03-3621-2431
 - ◆メール：kouhou@keisei.co.jp
- 「ベイタウンバス愛称募集係」まで。

ルート名	山側ルート	ご住所
	海側ルート	お名前
		TEL